

新型コロナウイルス感染症の核酸増幅検査（PCR 等）の研修報告書

都道府県	長崎県	技師会長名	門脇 和秀
報告者	藤田 寿之	開催日時	令和 2 年 9 月 12 日（土）10:00～16:30
開催場所	長崎大学病院 中央診療棟 5 階		
参加人数	10 名	実務委員	指導員 5 名 実務委員 3 名
内容	<p>【研修スケジュール】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 挨拶、オリエンテーション 長崎県臨床検査技師会 門脇 和秀 会長 長崎県医療政策課 眞崎 哲太郎 様 2. 検体処理 3. 試薬調整 4. PCR 5. 結果判定 <p>【概要】</p> <p>県からの委託のもと、当会主催にて新型コロナウイルス感染症における PCR 実施研修会を開催しました。</p> <p>PCR 基礎研修修了者 43 名、実地研修受講希望は 23 名と多数の申込をいただきました。感染対策の観点から、少人数開催とし、10 名を対象として長崎大学病院検査部の協力のもと研修を実施しました。今回の研修ではリアルタイム RT-PCR 法をメインとした研修を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人防護具の着脱方法 ・ 検体の取扱い ・ 検体処理、RNA 抽出 ・ 試薬調整 ・ TaqMan プローブを用いたリアルタイム RT-PCR 法による遺伝子検査 <p>以上の内容を複数班に分けて、指導員 5 名で担って頂き、少人数で行き届いた、充実した内容となりました。</p> <p>PCR の合間に当会の 佐々木大介 遺伝子研究班班長より、各検査機器の特徴や利点、PCR と Lamp 法のそれぞれのメリット・デメリットなど、詳細な内容の講義もして頂きました。</p> <p>各々、自分の検体を用いて検査を実施し、検査手技について丁寧な指導を受け、質問も多数飛び交うなど、充実した研修内容となりました。</p> <p>また、終了後に研修会についてのアンケートを実施しましたが、日頃の問題点が理解できた、作業環境なども確認でき自施設で行うときの参考になった、少人数で指導してもらえたのでよかった、疑問点もその場で確認でき有意義であった、実習の待ち時間に講師や参加者と自由に意見交換ができた、などの感想を頂きました。</p>		

